



図書だより



3日に節分、4日に立春を迎え、暦の上では冬が終わり春になりました。春の訪れを感じさせる梅の花も咲き始めましたね。それでも、まだまだ寒い日が続きます。そんな日は、暖かい部屋でゆっくり読書を楽しんでください。



☆☆☆ 読書月間イベント ☆☆☆

1月24日から2月4日まで、図書委員さんが主体となって本のガチャポンイベントが行われました。

必読図書を読み終わった人は、図書室に設置されたガチャポンを回します。出てきたカプセルには、図書委員さんのおすすめの本の題名や、「宇宙の本」「動物の本」などのテーマが書かれた紙が入っていて、その本を借りて読みました。

普段は手に取らないような本に親しむ良い機会となりました。ガチャポンを回すのを楽しみに図書室に来てくれる人たちもたくさんいました。

コロナ感染予防のため、イベントに参加する人は、回す前には手をアルコール消毒しました。使用したカプセルは、委員さんたちが一つずつ丁寧に消毒してくれました。図書委員の皆さん、ありがとうございました。



てつく
手作りのガチャポン



なにで
何が出たかな？

ㄗㄗㄗㄗ

カプセルを開けると…



◎1月末までに必読図書を読み終えた人数です。

ねんせい 1年生	ねんせい 2年生	ねんせい 3年生	ねんせい 4年生	ねんせい 5年生	ねんせい 6年生	ごうけい 合計
にん 25人	にん 34人	にん 38人	にん 36人	にん 22人	にん 40人	にん 195人

必読図書は、その学年の授業で扱う内容の本や国語の教科書に載っているお話の作者の本など、学習に関わる内容のセレクションとなっています。ページ数の多い本もあれば、漫画で描かれたものもあります。ほとんどの人が読み終えたのは、素晴らしいことですね。まだ読み終わっていない人も、あきらめずに1冊でも多く読みましょう！



こんげつ
今月のおすすめ



2月11日は、建国記念の日です。日本は、どのようにしてできたのでしょうか。日本で最初に書かれた歴史の本「古事記」は、日本をつくった神様たちの物語です。図書室には、古事記のお話が小学生でも理解できるように書かれた本がたくさんありますので、ぜひ読んでみてください。



『日本の神話 全10巻』
文：西野綾子 絵：西村郁雄・阿部肇 出版：ひくまの出版
イザナギとイザナミなどの神様のお話から、ヤマトタケルの伝説なども収められたシリーズです。個性豊かな神様たちがおもしろいです。



『ストーリーで楽しむ日本の古典 古事記』
文：那須田淳 絵：十夕夜 出版：岩崎書店
軽やかな文章で書かれていて、すらすら読めますよ。今の時代のお話のようにも感じるほど、とても読みやすいです。このシリーズは、6年生の必読図書にもなっています。



『ヒーロー&ヒロインに会おう！ 古典を楽しむきっかけ大図鑑 全3巻』
監修：齋藤孝 出版：日本図書センター
古事記に登場するヒーロー3人のほか、古典文学の登場人物がきれいなイラストとともに紹介されています。きっとお気に入りのキャラクターに出会えるはず！